



## おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

6月号でいただいたお便りをご紹介します。

昭和37年ごろの朝市は、戸尾町から万津町までの道路に個人などが自由に出店していて、今より楽しい買い物が出ていました。思い出の一枚を見て、懐かしく思い出しました。

地球温暖化が問題になってから久しいですが、特集であらためてその怖さを知りました。この春には佐世保でも地震があり、いつ災害があるかわかりません。わたしも、あらためて災害時の避難場所を確認しました。

特集を読み、世界の二酸化炭素排出量のグラフなどで地球温暖化の状況がよく分かりました。わたしたちも身近なことから努力していきたいと思えます。

いろいろな種類の情報があり、理解するのがなかなか大変です。

今まで隔々まで読むことがなかったのですが、今回読んでみていろいろな情報が載っていることに驚きました。今後は、しっかり読みます。

### 広報係から

いつも、たくさんのお便りありがとうございます。広報させばでは、市政情報をできるだけ多く載せるようにしています。記事の量が多いと感じる人がいるかもしれませんが、読みやすい文章や見やすいレイアウトを心掛け、多くの人に隔々まで読んでもらえる広報紙を目指したいと思います。

## 広報クイズ

はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、8月23日までにお送りください。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

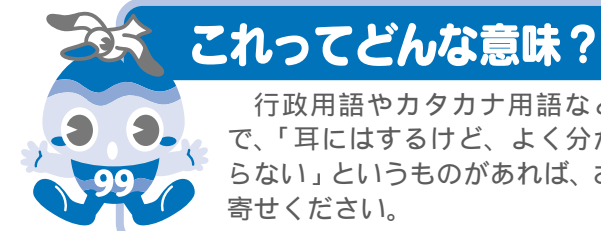
全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 市役所には、市長を助けるために、助役と公金を出し入れする 役がいます。

問題 本市では、災害が発生する恐れのある各種気象情報が発令され、災害の発生が予測される時は災害警戒 を設置します。

問題 10月2日に、シーカヤックで九十九島を巡る、九十九島杯シーカヤック 大会が開催されます。

前回の答えは、 原始 シーサイド 詩人でした。たくさんのご応募ありがとうございました。



## 「ペイオフ」とは？

ペイオフ (payoff) とは、直訳すると、給料や勘定などの「支払い」、預金の「払い戻し」、「決着」、「清算」という意味です。

金融用語で用いる「ペイオフ」は、金融機関が破たんした場合、金融機関が預金保険機構に積み立てている保険金で一定額の払い戻しを行い、その上で金融機関を清算する制度を言います。

ペイオフ制度は、1970年代に創設された金融機関が破たんしたときの処理方法ですが、これまでは一度も実施されたことはありません。

ペイオフが実施されると一定額の預金と元本は保護されますが、一定額(元本1,000万円までとその利息)を超えた部分は保証されません。

わが国では1990年代に、信用組合の破たんなどで金融不安が高まり、金融機関全体の危機につながりかねないとの判断で、国は平成7年6月に「ペイオフ凍結」を宣言しました。

平成8年には、法の改正により、平成13年3月まで特例措置として預金は全額保護されることになりました。その後、期限は平成14年3月まで延長され、普通預金などに限っては、法改正によって全額保護の期限がことし3月まで延長されました。

そして、ことし4月、ペイオフ凍結が全面解禁され、金融機関が破たんした場合の普通預金などすべての預金の全額保護という特例措置が終了し、保護されるのは預金者一人あたり、一金融機関ごとに元本1,000万円までとその利息になります。(利息がつかないなどの条件を満たす預金は全額保護される場合があります)

## 思い出の一枚

昭和23年の佐世保くんち

黒髪町 田栗耕一さん(78歳)

この写真は、昭和23年11月3日の佐世保くんちに出演した龍踊りのメンバーを、市の公会堂前で撮ったものです。

公会堂は、昭和7年(1932)年3月に市役所横に建てられ、コンサートや大会などが催されていました。地下には、食堂や図書館もありました。

佐世保くんちは、八幡神社のお祭りとして、戦前から催されていました。戦争で一時中止されていましたが、これは、戦後最初の佐世保くんちです。



龍踊りは、佐世保くんちの出し物の中で特に人気があり、唐人服をまとった龍衆が約20メートルの龍体を操って佐世保っ子を感じさせたものです。

写真の左手前で、黄色い玉を持つ唐人姿の人物は、笛の音に合わせて激しく舞います。この黄玉は月を表していて、激しく動く月を飲み込もうと、

必死で追いかける龍の姿を舞い踊ります。この様子は、諏訪神社(長崎市)の境内で催される長崎くんちでご存じのことと思います。

終戦後、北朝鮮から引き揚げてきた私にとって、とても心なごむお祭りでした。当時はカラーフィルムは手に入りやすく、今となっては、白黒写真も懐かしく感じられます。

### 【懐かしい佐世保の写真をお寄せください】

写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。